

目 次

9月6日(火) 09:00-12:30 (於:307A 会議室)

修復ワークショップー被災文書の復旧

「日本における最新のレスキュー修復技術」 1

高科 真紀 (*青木 睦・国文学研究資料館 准教授の代読)
国文学研究資料館 プロジェクト研究員

「水損資料への対応」 13

阿久津 智広
国立公文書館 業務課 修復係長

9月6日(火) 16:45-18:15 (於:ホール E 1+2)

国立公文書館の二つのデジタルアーカイブの挑戦 16

波多野 澄雄
国立公文書館 アジア歴史資料センター長

9月7日(水) 09:45-11:15 (於:318 会議室)

修復素材としての和紙とその世界への普及 25

増田 勝彦
和紙文化研究会 副会長

9月7日(水) 15:00-16:30 (於:ホール E1+2)

戦時接收企業資料の整理における日豪協力 30

秋山 淳子
札幌市公文書館 公文書館専門員

== (共同研究) ==

和田 華子
学習院大学 科研費研究員
谷ヶ城 秀吉
専修大学 准教授

市川 大祐
北海学園大学 教授
安藤 正人
学習院大学 教授

大島 久幸
高千穂大学 教授

9月8日(木) 11:45-13:15 (於:307 会議室)

デジタル時代に目指すこれからの公文書管理の姿 36

福井 仁史
国立公文書館 理事 / 前 内閣府大臣官房 審議官 (公文書管理担当)

9月9日(金) 09:45-11:15 (於:307 会議室)

パネル発表

アーカイブズと災害ー東日本大震災から **5** 年を迎えた日本の対応ー

「東日本大震災と原子力発電所事故からの文化財保全への取り組み

～震災から五年を経過して～」 ... **41**

三瓶 秀文

福島県富岡町教育委員会主任学芸員

「日本の国立公文書館による被災公文書等への対応ー被災公文書等救援チームを事例に」

寛 雅貴

.... **58**

国立公文書館 総務課 企画法規係長

9月9日(金) 11:45-13:15 (於:318 会議室)

日本的なアーカイブズの伝統とグローバル化時代の新たな要求との調和

～アーカイブズの充実に向けた企業と国の取り組み～ ... **61**

加藤 丈夫

国立公文書館 館長

ICA 大会 修復ワークショップ

「被災文書の復旧」

国文学研究資料館の研究者及び国立公文書館の3名の専門家が、実践的なワークショップを通じて、特に自然災害時の水損資料に対する最新の修復手法に関してご紹介します。

日時： 9月6日(火) 09:00-12:30

会場： 307A 会議室

内容： 講演 (30分) 高科 真紀 / 国文学研究資料館 プロジェクト研究員

演習 (180分) 阿久津 智広・浅場 沙帆・永井 泊 / 国立公文書館 業務課 修復係

◎要事前予約 (ICA 大会ホームページよりお申込みください)◎